

調査項目比較表

令和元年度 調査項目		令和7年度 調査項目	備考
問1		問 1	
問2		問 2	
問3	変更	問 3	手帳所持者が前提の調査のため、設問の前半の文章を削除 障害の表記を障がい統一
問4		問4	
問5	変更	問5	問15の外出時の支援も含んだ設問に変更し統合
問6		問6	
問7	削除		精神障がいに特化した分析の必要性は高くないと判断
問8	削除		同上
問9	削除		問14と選択項目が類似。外出目的で日中の過ごし方が把握できると判断
問10	変更	問7	選択肢にグループホームを追加
問11		問8	
問12		問9	
問13		問10	
問14		問11	
問15	削除		問5に統合
問16	変更	問12	選択肢の順番を変更（特に困ることはないを9→1へ）
問17	削除		最終ページのご意見に統合
問18		問13	
問19		問14	
問20	変更	問15	選択肢の順番を変更（さまたげは特になしを13→1へ）
問21	変更	問16	選択肢から、企業・農林水産業の文言を削除し、雇用形態のみとした 選択肢6.に就学・通園中を追加
	新設	問17	問21の働き方への配慮についての問いを、設問として新設
問22		問18	
問23		問19	
問24	変更	問20	設問内容を、どうすれば解消できるかという問いに変更。それに合わせ 選択肢の表現も変更。
問25	変更	問21	選択肢にわからないを追加
問26	変更	問22	選択肢1.の民間企業を会社に変更。 選択肢4.在宅を削除。（前回調査時よりも働き方として在宅勤務は浸透し ており、それも含め選択肢1で対応できると判断）
問27		問23	
問28		問24	
問29		問25	
問30		問26	

問31		問27	
問32	変更	問28	設問に利用したいかどうかを追加。それに合わせ選択肢も変更。
	新設	問29	問28の利用しない理由を追加
問33		問30	
問34		問31	
問35		問32	
問36		問33	
問37		問34	
問38		問35	
問39	変更	問36	前回調査での回答内容から、選択肢を変更。 自分でできる、家族など手伝ってくれる人がいるを追加し、3.ほかの手段で避難できるを削除
問40		問37	
問41		問38	
問42	変更	問39	設問を福祉サービスに限らず日常生活も含めた情報収集に変更
	新設	問40	情報を得るための手段・配慮の必要性について追加
問43		問41	
問44		問42	
問45	削除		保護者の就労による分析の必要性は高くないと判断
問46	変更	問43	選択肢1.に就労できないを追加